

1 沼田の自然環境を活かす

ただいまの<sup>いりさわりんか</sup>入澤凜果議員のご質問にお答え申し上げます。

果物の新品種の開発についてですが、市内には120を超える数のりんご農園があり、市内にあります群馬県の施設「中山間地園芸研究センター」で新品種の開発を行っております。「ぐんま名月」をはじめ全部で7品種が開発されており、今年8月には<sup>べにつる</sup>「紅鶴」が新たに品種登録されております。

また、SNSを活用した積極的な発信についてであります。本市の、りんごやその他の農産物、農業に関する取り組みなどを、ツイッター、フェイスブック等のSNSを活用して情報発信を行っております。さらに、フェイスブックでは、りんご狩りの新たなサービスである「沼田ピクニック」、「ぬまたブランド農産物」、「上州沼田真田<sup>ひょうろうがん</sup>兵糧丸」のページを開設し、情報やメッセージを発信しております。

市では、新品種の栽培推進を図るとともに、SNS等を活用した積

極的な情報発信を行い、観光農園を訪れたお客さんが喜んでいただけるよう、県や各関係機関と連携し、生産者支援の推進を図ってまいりたいと考えております。

次に、玉原の<sup>ゆうすい</sup>湧水をはじめとした豊かな水資源を活用した産業や仕事を考えているのかについてであります。沼田市は「沼田用水」や「城堀川」などが、古くから沼田の水道水や農業の他多くの産業に利用されており、現在でも多くの市民に利用されているところであります。

こうした水資源を活用した産業や仕事ですが、水そのものの産業はまだ計画がありませんが、今後、沼田市に工場や企業を作ってもらうために、地下水の調査などを行っております。

最後に、「川や水を利用した公園を整備する予定はあるのか」についてであります。現在、市内には、川や水を利用した公園は5カ所あり、川や水を利用した公園施設は、水をきれいに保つための浄化<sup>たも</sup>施設や水質検査などが必要となり多額な費用が掛かるため、すぐに新たな公園を整備することは難しい状況にありますので、既に水を利用

した公園であります「城堀川緑地」や「さぎいし公園」の施設管理を  
充実させていきたいと考えております。

以上申し上げまして、<sup>いりきわりんか</sup>入澤凜果議員のご質問に対する答弁とさせ  
ていただきます。